

2024年4月19日

立教セカンドステージ大学 同窓会会員の皆さま

【ご挨拶】

平素から会員の皆様には同窓会へのご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第16回立教セカンドステージ大学同窓会会員総会、講演会、および懇親会の開催をご通知いたします。

2024年は立教学院の創立150周年にもあたります。会員の皆さまには大学キャンパスにお越しいただき、総会、講演会、そして5年ぶりに開催いたします懇親会にご参加いただけますように、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

就きましては、会則第15条（会員総会）に基づき、本年4月18日付の役員会において審議・承認されました会員総会資料をお送りいたします。

総会議長 立教セカンドステージ大学同窓会会長 鎌倉利博

決議事項

- (1) 第1号議案 2023年度事業報告
- (2) 第2号議案 2023年度決算報告および監査報告
- (3) 第3号議案 2024年度事業計画および予算案
- (4) 第4号議案 本科修了後2年を超える役員を選任承認
(会則10条)

報告事項

- 報告事項1. 2024年度役員・委員の紹介（会則12条）
顧問、退任役員・委員の紹介

決議事項

(1) 第1号議案：2023年度事業報告

2023年度（2023年4月～2024年3月）は、コロナ禍がようやく落ち着きを見せ、日常生活も正常化が進む年でした。同窓会におきましても本格的な活動ができるようになりました。5月に総会・講演会を開催、10月には立教大学ホームカミングデーへ参加するなどの活動に取り組みました。また、役員会は従来通り月1回の頻度で年間10回開催いたしました。

① 第15回会員総会・講演会の開催

5月19日太刀川記念館において会員総会を開催し、1号議案から5号議案を審議し、承認いただきました。総会終了後に佐々木一也先生による講演会を開催いたしました。

② 秋のホームカミングデーへの参加

10月15日に立教大学と校友会が主催のホームカミングデー（HCD）に参加いたしました。当日の企画として、「修了生による論文発表会」「研究会・同好会の発表会」「上田信先生の講演会」などを催し、「西原総長を初めとする先生からの寄稿文」「会員から募集した投稿」をホームページに掲載いたしました。

当日の発表会・講演会には生憎の雨にもかかわらず、多くの修了生、現役受講生が来場し、たいへんな盛況ぶりでした。さらに講演会は会場からの同時中継とその後のアーカイブ配信を実施し、来場できなかった会員に視聴の機会を広く提供いたしました。

③ 16期生同窓会加入の勧誘

2023年4月に入学した16期生に対して新規勧誘活動を行った結果、入学者87名に対し70名が加入いたしました。またその他の期から5名の加入がありました。

④ 役員の変更

本年度の新役員は報告事項1の通り、副会長1名、専門委員長4名、監事1名が退任となり、新しく5名の役員が就任いたしました。そのうち15期生から4名が新任となりました。

(2) 第2号議案： 2023年度決算報告および監査報告

16期生70名をはじめ新たに75名の加入による入会金と寄付金とで、2023年度の収入合計は537,503円となりました。一方、支出合計はホームカミングデーの配信費用、ホームページの維持管理費などにより、503,957円となりました。以上により、次期繰越金は前期より33,546円増加の1,227,778円となりました。

なお、当決算報告は監事より適正との会計監査を受けております。

2023年度決算報告書（2023年4月1日～2024年3月31日）

頭書の件、下記の通りご報告申し上げます。

立教セカンドステージ大学同窓会

財務委員長 白川 政明

(金額単位:円)

収入の部		支出の部	
前期繰越額	1,194,232		
16期生新規会費 *1	350,000	Web維持管理費	227,294
その他期生新規会費 *2	25,000	HCD費用(配信他)	157,803
寄付金*3	152,494	総会HCD講師謝礼	60,000
受取利息	9	支払手数料	6,556
仮払金	10,000	仮払金返金	10,000
		会場費(役員会他)	38,800
		事務用品・備品費	3,504
収入合計	537,503	支出合計	503,957
前期繰越額+収入合計	1,731,735		
		次期繰越額	1,227,778

*1 70名入会	三菱UFJ銀行残高	1,052,778円
*2 5名入会	ゆうちょ銀行残高	175,000円
*3 総会、HCD、その他	合計	1,227,778円

2023年度会計監査報告書（2023年4月1日～2024年3月31日）

2023年度の会計監査を実施した結果、帳簿の記載は正確で、関係書類並びに会計処理はすべて適正であり、決算書に相違ないことを認めます。

2024年4月8日 監事 三井 秀俊 ㊞

2024年4月8日 監事 中野 克己 ㊞

(3) 第3号議案：2024年度事業計画および予算案

1) 2024年度事業計画（2024年4月1日～2025年3月31日）

『基本の考え方』

新型コロナウイルス感染症は2023年5月に「5類」に移行して行動制限が大幅に緩和され、まだ感染症拡大に注意を要するものの、ほぼ元の生活を取り戻しつつあります。

こうした状況下で、会員の皆さまの協力のお陰を持ちまして、昨年の総会・講演会及びホームカミングデーは、いずれも当日の雨にもかかわらず多くの来場者で賑わい、会員の皆さまを「お帰りなさい」とお迎えし、成功裏に終えることができました。感謝申し上げます。

今年度のRSSC同窓会活動につきましては、コロナ等感染症に注意を払いつつも、基本的に対面形式での企画を中心に捉えていきたいと考えております。同時にオンラインを利用した企画にも取り組み、多様な形での参加機会の提供も推し進めます。それにより会員相互の交流も一層広がり、将来を見据えた新たな同窓会活動の形成を目指してまいります。

今年も新規会員として多くの16期生をお迎えすることができました。同窓会はこれまでの実績をベースにしつつ、新しい方々の考えや知識を取り入れることによって、同窓会活動がより活性化することを期待するとともに、会員の皆様が集い、交流を深める場になるよう努めてまいります。

『具体的計画』

① 定時総会の開催

第16回定時総会を5月15日（水）に開催いたします。総会では、事業報告・事業計画・予算等についてご審議をお願いいたします。総会後には立教大学大学院教授の大熊玄先生を講師にお迎えし、講演会を開催します。また、コロナ禍の社会情勢により中止していました懇親会を、5年ぶりに開催いたします。

総会・講演会・懇親会に多くの会員の皆様のご来場をお待ちしております。

② ホームカミングデー（HCD）への参加

今年度も立教大学と校友会が主催するHCDに参加し、HCDに相応しい魅力ある企画を提供していきます。また当日来場できない会員向けにオンラインも併用し、双方の利点を生かした最善の方法を模索してまいります。

③ 会員への情報発信

メーリングリストを利用し、会員相互の交流の場を提供していきます。また、メールマガジンをより一層充実させ、同窓会活動への理解を図ってまいります。

④ ホームページの充実

広く一般の皆さまにも同窓会の活動を知っていただくために、同窓会ではホームページを開設し、様々な情報を提供しています。ホームページを活用して、期生会や同好会・研究会活動への支援を行なうとともに、今後もさらにホームページの内容が充実するように努めてまいります。

⑤ 新規会員の獲得

同窓会の活動は入会時の会費で運営しています。そのため新規会員の獲得が不可欠です。同窓会活動の紹介等を適宜実施し、活動へのご理解と入会促進に取り組んでまいります。

⑥ 寄付金募集

寄付金は同窓会活動の一助を担いますので、引き続き会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2) 2024年度予算案 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
前期繰越額	1,227,778		
入会費 (注1)	400,000	Web維持管理費 (注4)	250,000
寄付金 (注2)	50,000	HCD費用 (配信費他)	180,000
受取利息	10	講師謝礼	60,000
懇親会会費 (注3)	330,000	懇親会費用 (注3)	330,000
		役員会他会場費	40,000
		事務用品・備品 (コピー代)	2,000
		支払手数料	5,000
		予備費	50,000
収入合計	780,010	支出合計	917,000
前期繰越+収入合計	2,007,788		
		次期繰越額	1,090,788

(注1) 17期生80名×5,000円 *2024年度本科入学数106名

(注2) 総会、HCD他

(注3) 5月15日開催懇親会の入出金

(注4) 主にホームページ維持費用

(4) 第5号議案：本科修了後2年を超える役員を選任承認

会則第10条（役員を選任）により、鎌倉会長、福田副会長、橋本副会長、三井監事、佐藤監事の役員選任が会則で規定された本科修了後2年を超えるため、総会の承認を求めます。

報告事項

報告事項1. 2024年度役員・委員の紹介（会則12条）

顧問、退任役員・委員の紹介

*敬称略

「役員・委員の紹介」

会 長	鎌倉利博（12期）		
副会長	福田 剛（12期）	橋本 修（14期）	
総務委員長	佐藤靖子（15期）		
副委員長	吉川倫子（16期）		
総務委員	小野枝美子（16期）	鈴木直美（16期）	
財務委員長	遣澤健一（15期）		
副委員長	渡里順子（16期）		
財務委員	鈴木聡子（16期）	島野裕子（16期）	
広報委員長	柏木 勉（15期）		
副委員長	勝 厚（16期）		
広報委員	岡村真由美（16期）	志摩久美子（16期）	
	日野智子（16期）	梅山 毅（16期）	
事業委員長	多田和彦（15期）		
副委員長	三木 修（16期）		
事業委員	中野由美（16期）	齋藤隆行（16期）	萩原泰子（16期）
	飛驒勢津子（16期）	武藤睦美（16期）	
監 事	佐藤眞里子（11期）	三井秀俊（13期）	

「顧問の紹介」

1期～15期の期生会の顧問は以下の通りです。

1期生	白井誠一	2期生	秋吉秀人
3期生	神山 利	4期生	大戸澄子
5期生	大塚友子	6期生	今田悟史
7期生	水飼芳貴	8期生	及川祥子
9期生	鈴木信一	10期生	山本順子
11期生	松澤順一	12期生	原亜貴子
13期生	佐藤敏也	14期生	茂木直人
15期生	安倉史典		

「退任役員・委員の紹介」

次の方々が役員・委員を退任されました。

山崎訓由（総務委員長）	白川政明（財務委員長）	中田克己（広報委員長）
中野克己（監 事）	櫻井智仁（総務委員）	志水直樹（総務委員）
木村昌幸（財務委員）	小関栄一（広報委員）	波多野きよ子（財務委員）
井上雄二（広報委員）	猪俣みちよ（広報委員）	中川與和（広報委員）
本間浩三（広報委員）	石塚達郎（事業委員）	赤井里夏（事業委員）
石川昌平（事業委員）	石坂清司（事業委員）	齊藤章子（事業委員）
本田恵子（事業委員）	高橋多美子（事業委員）	

以 上